

金光学園中学校 細井 里桂子

今日、日本ではたくさんの方々が被害をおきていま

す。東日本大震災をはじめ、熊本での地震は

どのくらいありますか。その中で私たちが今

くにもできることは何でしょうか。

私は、節約をしたいと思います。少しの心が

けで大きな支援に繋がると思っています。

私はよくカートの応援にマツダスタジアム

へ行きます。私はトイレに行くと時にはあるこ

とを知らしました。それはトイレの洗浄水は

球場に降った雨を再利用して、というニ

とです。私はそこからマツダスタジアムはど

うなことで、いろいろ気がなりました。

そこで私はマツダスタジアムの意外な一

面を知りました。それは、グラウンドの地下

には雨水を貯めたための大きな雨水貯留施設

があるということです。

マツダスタジアムのグラウンドの地下に雨

水貯留施設がある目的は二つあります。

一つ目は、局所的な豪雨の増加による浸水被害を回避するためです。広島駅南側の地域でもともとある下水管の能力を超える雨が降った場合などにその雨水がツタスタジアムの地下に流れていくようになったりします。これによって、周辺地域の浸水を大幅に減らすことができてきました。

二つ目は、資源としての活用です。屋根からラウンジに降った雨は、ろ過と消毒をされたイレの用水や、グラウンジ散水などに使えます。

三つ目は、活用されています。屋根から一見普通のスタジアムですが、その下にはすすい秘密がかけられており、素晴らしい工夫や環境への配慮がされています。

私は、最近建て物の建てられ方に興味があります。建て物には必ずして工夫がされています。環境への配慮がされています。それだけでなく、環境への配慮がされています。私が思い込めたいのは、二つです。一つは、私が思い込めたいのは、二つです。一つは、私が思い込めたいのは、二つです。

最近では、関東のダムを中心に日本で洪水
不足がおきています。ですが昨年9月には
茨城県で川の氾濫もおきています。又ツダス
タジパムはその二つの問題を両方とも解決す
る二つが出来ます。なので私が建て物を
建てるときには、環境の配慮も兼ね、災害にも
適しているスリダスタジパムのような建て物
を建てたいです。

私たちにほつたツダスタジパムのような大
きな二つは出来ないけれど、私たちができ
る二つは一人一人の配慮だと思います。その小
さい配慮によつて大きな変化が生まれると思
います。